

学校施設整備の基本理念（案）について

「まちだの新たな学校づくりに関するアンケート調査」「学校施設機能に関する教員アンケート」や「町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会」の第7回までの議論をもとに、下記の計画等を踏まえて、学校施設整備の基本理念（案）を提案いたします。

- ①町田市教育プラン 2019-2023
- ②新・町田市子どもマスタープラン（後期）2020-2024
- ③町田市公共施設再編計画
- ④町田市地域防災計画

1 教育環境・生活環境づくりの基本理念（案）

児童・生徒が、夢や志をもち、自ら学び、自ら考え、目標に向かってたくましく生きることのできる力を育むために必要な、多様な学習形態に対応することができる環境や、主体的に体を動かしたくなる環境を整備する。

特に、児童・生徒が学校生活を通じて社会性や人間関係を形成する力を育むために、安心して学校生活を送ることができる環境を基盤として、学校生活におけるコミュニケーションを促進することができる環境を整備する。

「町田市教育プラン 2019-2023」において教育目標として掲げている「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子」を育てるために必要な、主体的・対話的で深い学びを実現するための多様な学習形態に対応することができる環境や、体力を向上させるために学校生活において自ら体を動かしたくなる環境を整備します。

また、ICTを活用した教育活動が一層推進されることが見込まれる将来において、児童・生徒が学校に通学して学ぶ意味を考えた時に、学校生活を通じて社会性や人間関係を形成する力を育むことが特に重要となります。

このことから、防犯対策や施設の安全性といった安心して学校生活を送ることができる環境を基盤として、普通教室とその周辺におけるゆとりの確保や共有スペースの工夫によって、学校生活におけるコミュニケーションを促進することができる環境を整備します。

2 放課後活動の拠点づくりの基本理念（案）

放課後における児童・生徒の居場所の一つとして、安心して様々な活動を行うことができる環境を整備する。

児童・生徒の保護者の就労の状況や本人の意思によって、放課後には様々な居場所や過ごし方があります。

このことから、小学校では、学童保育クラブや放課後子ども教室「まちとも」、中学校では部活動や地域未来塾などのような放課後活動の拠点の一つとして、防犯対策や施設の安全性を確保し、安心して様々な活動を行うことができる環境を整備します。

3 市民生活の拠点づくりの基本理念（案）

多様な人々が学校につどい、教育活動・放課後活動などを通じた連携・協働や、スポーツ・生涯学習、地域活動その他の市民活動を通じて、市民が交流し活動する愛着ある地域拠点となるような環境を整備する。

また、地域の防災拠点として、災害時の対応を円滑に行うことができる環境を整備する。

地域と学校が連携・協働するためのスペースの確保や、学校施設のさらなる地域開放、他の公共施設等との複合化によって、多様な人々が学校につどい、教育活動・放課後活動への支援や、スポーツ・生涯学習、地域活動その他の市民活動を通じて、市民が交流し活動する愛着ある地域拠点となるような環境を整備します。

また、学校が町田市地域防災計画における指定避難施設と位置づけられていることを踏まえて、地域の防災拠点として、災害時の対応を円滑に行うことができる環境を整備します。